



Space Experience

- [Space Experience の概要 \(1 ページ\)](#)
- [Space Experience を使用したデバイスの管理 \(1 ページ\)](#)
- [Space Experience を使用したユーザーの管理 \(5 ページ\)](#)

Space Experience の概要

Space Experience アプリケーションでは、Cisco Spaces を使用して、職場の会議室、フロア、および建物全体でデジタルサイネージのオンボード、設定、および管理を行うことができます。このアプリケーションでは、Cisco Webex および Cisco Webex 以外のサイネージでのテレメトリパラメータを設定して公開することもできます。これらの更新は、それぞれのサイネージに自動通知されます。

Space Experience アプリケーションは、Cisco Spaces の **ACT** ライセンスに紐付けられています。

Space Experience を使用したデバイスの管理

ステップ 1 Cisco Spaces で、**[Dashboard]** > を選択します。
[Space Experience] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 左側のナビゲーションウィンドウで、**[Devices]** をクリックします。

ステップ 3 対応するタブをクリックして、**[Webex Devices]** または **[Non-Webex Devices]** を選択します。

サイネージ固有の手順については、次のリンクのいずれかをクリックして、必要な手順を選択してください。

- [Webex サイネージのセットアップ \(2 ページ\)](#)
- [Cisco Webex 以外のサイネージのセットアップ \(4 ページ\)](#)

Webex サイネージのセットアップ

ステップ1 Webex Control Hub で **Cisco Smart Workspaces** をアクティブにします。

ステップ2 Cisco Spaces で Webex Control Hub に接続します。

ステップ3 Cisco Webex サイネージで **Cisco Smart Workspaces** を設定します。

次のタスク

詳細については、以下の手順を参照してください。

Cisco Webex の統合

Cisco Webex と Cisco Spaces の統合により、**Webex Control Hub** アカウントの Cisco Webex デバイスは、**Webex Control Hub** と Cisco Spaces 間のクラウド間統合を実行できます。



(注) Cisco Webex の統合では **Cisco Smart Workspaces** ユーザーのみがサポートされています。

この統合は以下をサポートします。

- [Webex Control Hub] からの Cisco Webex ワークスペース、デバイス、ワークスペースの場所、フロアの詳細などの Cisco Webex エンティティの同期。同期プロセスは、Cisco Spaces ダッシュボードでトークンが設定された後、3 時間ごとにバックエンドでスケジュールされます。[Setup] > [Webex] を選択して、トークンを設定します。
- Cisco Webex デバイスは、温度、電波品質、占有率などのデバイスデータを送信し、Cisco Smart Workspaces で使用されます。

Cisco Webex 統合の一部として、Cisco Spaces は、**Cisco Webex** ナビゲータの永続的な Web アプリとの統合をサポートしています。顧客が **Cisco Webex Control Hub** と Cisco Spaces の統合をアクティブ化すると、Control Hub で、この統合をサポートする必要な設定が更新されます。



(注) 現在、この統合を利用できるのは **Cisco Smart Workspaces** ユーザーのみです。

Cisco Webex の設定

Cisco Webex アカウントを Cisco Spaces に接続してから、Cisco Webex ネットワークをロケーション階層にインポートできます。

ステップ1 [Cisco Spaces] にログインします。

ステップ2 Cisco Spaces ダッシュボードで、[Menu] アイコン (☰) をクリックし、[Setup] > [Webex] を選択します。

ステップ3 [Connect your Webex] ウィンドウで、[Connect] をクリックします。

Webex トークンスライダが表示されます。

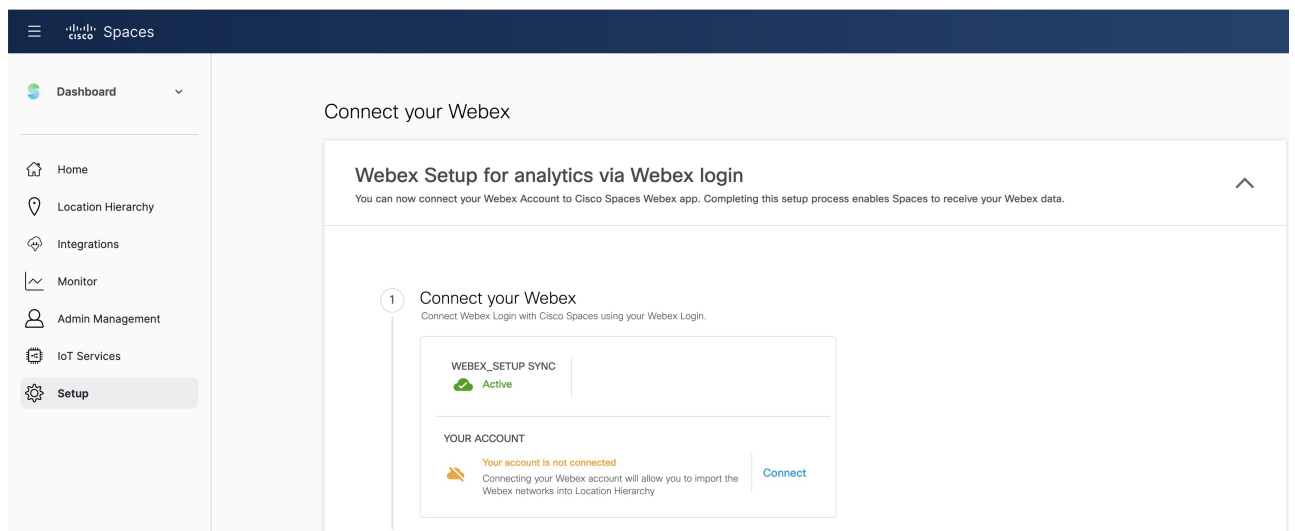
ステップ4 [Enter or copy-paste your Webex Token] フィールドに、Cisco Webex トークンを入力します。

[Webex Control Hub] からトークンを取得できます。アクティベーションコードの生成についての詳細は、「[アクティベーションコードの生成 \(3 ページ\)](#)」を参照してください。

ステップ5 [Connect] をクリックします。

Cisco Webex ネットワークを [Location Hierarchy] にインポートしているときに、少なくとも1人のユーザーが自分の Cisco Spaces アカウントを Cisco Webex アカウントに正常に接続した場合、Cisco Webex 同期ステータスは、特定のテナント（アカウント）内のすべてのアクティブユーザーに対して [Active] と表示されます。

図 1: Cisco Webex 同期ステータス



アクティベーションコードの生成

[Cisco Webex Control Hub](#) を使用してコードを生成します。

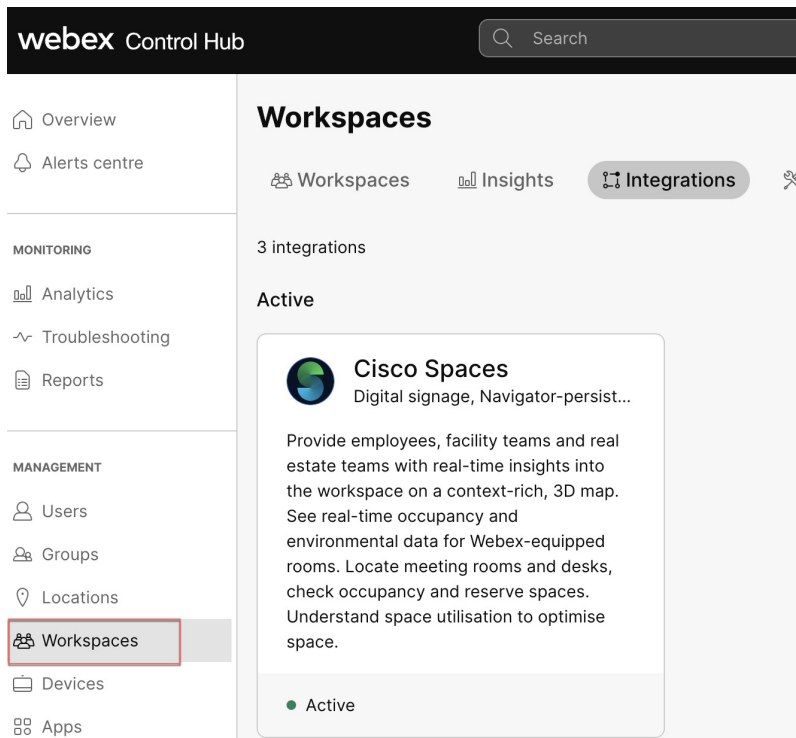
ステップ1 [Cisco Webex Control Hub](#) にログインします。

ステップ2 [Cisco Webex Control Hub] アカウントの電子メール ID を入力してサインインします。

ステップ3 [Cisco Webex Control Hub] ダッシュボードで、[Management] > [Workspaces] を選択します。

ステップ4 [Integrations] タブをクリックします。

図 2: Cisco Webex Control Hub



ステップ 5 [Cisco Spaces] アプリのタイトルで、[Details] をクリックします。

[Cisco Smart Workspaces] アプリ統合の詳細ウィンドウが表示されます。

ステップ 6 ウィンドウの右上隅にある [Activate] をクリックします。

ステップ 7 [Cisco Smart Workspaces] によって要求された権限を確認し、[Terms and Conditions] チェックボックスをオンにします。

ステップ 8 [Activate] をクリックします。

ステップ 9 [Copy to Clipboard] オプションを使用してアクティベーションコードをコピーし、コードを **Cisco Spaces** に貼り付けて **Cisco Webex** を統合します。

生成されたアクティベーションコードの有効期限の詳細は、[Activate Integration: Cisco Smart Workspaces] ウィンドウに表示されます。

Cisco Webex 以外のサイネージのセットアップ

このタスクでは、**Space Experience** アプリケーションを使用して Cisco Webex 以外のデバイスを設定し、サイネージで **Cisco Smart Workspaces** をアクティブにする方法について説明します。

始める前に

-
- ステップ 1 Cisco Spaces で、**[Dashboard]** > を選択します。
[Space Experience] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2 左側のナビゲーションウィンドウで、**[Devices]** をクリックします。
 - ステップ 3 **[Devices]** ページで、**[Non-Webex Devices]** タブをクリックします。
[Signages] テーブルが表示され、既存の Cisco Webex 以外のサイネージとそのロケーションが一覧表示されます。
 - ステップ 4 Cisco Webex 以外のサイネージのアクティベーションコードを生成するには、**[View Activation URL]** をクリックします。
 - ステップ 5 サイネージをアクティブにするには、ブラウザでこの URL をコピーして、サイネージに対して貼り付けます。
-

次のタスク

Space Experience を使用したユーザーの管理

-
- ステップ 1 Cisco Spaces で、**[Dashboard]** > を選択します。
[Space Experience] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2 左側のナビゲーションウィンドウで、**[User Management]** をクリックします。
 - ステップ 3 **[User Management]** ウィンドウの **[Users]** タブをクリックします。
 - a) **Space Experience** アプリケーションを使用するために他の Cisco Spaces ユーザーを招待するには、**[Invite User]** をクリックします。

以下を指定し、**[Send Invitation]** をクリックします。

 - Cisco Spaces アカウントに関連付けられているユーザーの電子メールアドレス
 - ユーザーのアクセス権限に応じたロール。**[Read Write User]**（フルアクセス）または **[Read Only User]**（読み取り専用アクセス）を選択できます。

（注） **Space Experience** で使用可能なユーザーロールを表示するには、**[User Management]** ウィンドウの **[Roles]** タブをクリックします。
 - Cisco Spaces で使用可能な **[Location Hierarchy]** からのロケーション。すべてのロケーションを表示するには、**[Choose Locations]** をクリックします。
 - b) 既存のユーザーを削除するには、**[Users]** テーブルで、目的のユーザーを選択して **[Delete]** をクリックします。
[Users] テーブルが表示され、使用可能なユーザーと割り当てられたロールが一覧表示されます。
-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。